

K A W A K A M I D A M 2008

# 川上ダム通信

2月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所  
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)  
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami>

## 自然にやさしいダムづくりを実践中 ～環境マネジメントシステムISO14001 定期審査合格～

川上ダム建設所では、平成20年2月14日(木)及び15日(金)に、昨年の3月30日に認証取得した「ISO14001」について財団法人 日本品質保証機構により外部定期審査を受けました。

この1年間職員等が一丸となり、工事現場での重機のアイドルングストップ運動の奨励や事業用地巡視によるゴミの不法投棄監視等に取り組んできたところ、川上ダムの環境マネジメントシステムについて、継続して有効であると判定されました。

今後は、更なるシステムの改善を進めながら、より環境に配慮したダム事業を展開してまいります。

【総務課 中川雅樹】



定期審査の様子



ISO14001 認証取得の横断幕

## 川上ダム建設事業の促進に向けて伊賀市へ事業説明

### 伊賀市及び伊賀建設事務所幹部との懇談会を開催

平成20年2月12日(火)に伊賀市及び三重県伊賀建設事務所の幹部の方々と、川上ダム建設所の職員との懇談会を開催しました。

この懇談会は、顧客のニーズを的確に捉え、より良いサービスを行うという水資源機構の経営理念に基づき、川上ダム建設所が平成16年度から定期的に行っているもので、今回で7回目の開催となりました。今回の懇談会では、川上ダム建設事業をとりまく情勢について及川所長から説明を行い、併せて付替県道工事現場等を視察していただきました。

伊賀市及び三重県伊賀建設事務所の幹部の方々からはダム事業の促進に向けて早期に法手続などの調整を進めるよう要望されたところです。

今後とも、地域の声を伺いながら、川上ダム建設事業の推進に努めてまいります。

【工務課長 北牧正之】

# 「第12回川上ダムオオサンショウウオ調査・保全検討委員会」を開催

川上ダムでは、オオサンショウウオの調査や保全対策の検討にあたっての指導・助言を得るため、学識経験者からなる「川上ダムオオサンショウウオ調査・保全検討委員会」を設置しています。

平成20年2月25日（月）に第12回委員会を開催し、川上ダムからは、オオサンショウウオの生息密度を詳細に把握するために、限定した調査範囲で集中的に実施した生息確認調査など、保全対策を検討するための各種調査結果や、これらの結果から立案した平成20年度の調査計画について説明し、審議していただきました。

委員からは、平成20年度の調査計画にあたっては中・長期的な計画を示すよう意見が出されました。

川上ダムでは今後も、委員会の指導・助言を得て、調査や保全対策を検討し、効率的かつ効果的なオオサンショウウオの保全に努めていきます。 【環境課 古賀勝之】



委員会の様子

## 第1回

# 伊賀・名張周辺の初瀬街道史跡紹介

初瀬街道はその昔、都からお伊勢参りに使われた街道の一部で、松阪市六軒から長谷寺のある奈良県初瀬（桜井市）までを指し、現在の近鉄電車や国道165号線に近いルートです。今回から伊賀・名張周辺の初瀬街道史跡を紹介していきます。

今回紹介するのは、聖武天皇が伊勢への行幸の途中で一夜の宿をとられたという阿保頓宮跡で、旧青山町にあります。また、天皇に代わって伊勢神宮の天照大神に仕えた齋王が伊勢と都の間を移動する際に、宿泊に使用したといわれています。



頓宮跡の様子



阿保頓宮跡の位置

## マナー(電話応答)講習会開催!

～電話対応の第一印象は15秒で決まる～

平成20年2月22日(金)に木津川総合管理所と合同で、マナー(電話対応)講習会が開催されました。この講習は、機構職員としての『電話対応の基本』を再確認することを目的に開催されたものです。

講習は株式会社アーテック・ジャパンから原由紀子氏を講師にお招きし、機構に電話をかける方の気持ちを第一に考えた対応に心がけることを中心に、①電話対応の基本、②電話の取り次ぎ方、について実習を取り入れ講習しました。電話対応の第一印象は15秒で決まるため、第一声は『笑声』で対応する訓練も行われました。

本講習の成果と実践で、今後も地元の方や関係者に配慮した対応に心がけていきます。  
【調査設計課 中野春男】



マナー講習会の様子

## セクシュアル・ハラスメント防止研修&メンタルヘルス講習開催

平成20年2月1日(金)に川上ダム建設所内ふれあいホールにて、セクシュアル・ハラスメント防止研修&メンタルヘルス講習が実施されました。

セクシュアル・ハラスメント防止研修では、財団法人 21世紀職業財団 富田幸子氏を講師にお招きし、男女雇用機会均等法における位置付けの再確認を行うとともに、職場でセクシュアル・ハラスメントが発生しないように個々の認識度チェックや普段からの心構え、実際に問題が起きた場合にどう相談し、どう解決に向けて進めていくのかについて研修を受講しました。



講習の様子

メンタルヘルス講習では、社団法人 日本産業カウンセラー協会 シニア産業カウンセラー 太田克子氏を講師にお招きし、現代社会でも問題視されている人それぞれのストレスの感じ方や、ストレスが体に及ぼす影響、対処方法などについて講習を受講しました。

セクシュアル・ハラスメントやメンタル面の管理については、大変身近な問題であり、個々の問題だけではなく、働きやすく過ごしやすい職場をお互いに形成していくことが一番の予防法であると認識し、今後事務所一丸となって努めて参りたいと思います。  
【第二用地課 藤好健太郎】

連載企画  
～予告～

## 地元で見られる植物

寒い冬も峠を越え、春はもうすぐそこに迎えようとしています。それは植物の萌芽の季節でもあり、散策するには最も良い時期でもあります。そこで来月号から連載で、地元で見られる植物の一部を紹介します。  
【環境課 水野正明】



ハルリンドウ(開花: 3～5月)



イチリンソウ(開花: 3～5月)



サギソウ(開花: 7～8月)

# 地元の偉人シリーズ

## ～西嶋八兵衛②～

前回、土木技術者 西嶋八兵衛（1596-1680）の住居跡やお墓を紹介しましたが、今回は津市にある八兵衛の像を紹介します。津市の丸之内にある歴史散歩道には、水の守護、西嶋八兵衛の偉業を讃えるレリーフと共に、写真のような像があります。その出立ちからは、見るからに立派な技術者であることが伝わってきます。



八兵衛の像



レリーフの様子



碑文の内容

高虎に重用された八兵衛は、干ばつに苦しむ地域に出向き、優れた土木技術と努力によって、全国のまちづくりに多大の貢献をしました。

当地においては「雲出井の開削」があります。戸木の取水堰を作り分水して干ばつに悩む雲出本郷町・長常町・伊倉津町などの田を美田に改良しました。

また讃岐高松などの灌漑用水事業にも貢献しました。日本三大公園の栗林公園の整備は有名です。

水の守護として、土木事業者、農業関係者、水商売の市民に崇められています。

### 第8回

## ちかた 藤原千方伝説地探訪

〈卵石〉

高尾にある萬松寺には、卵石と呼ばれている雨乞石があります。卵石は、千方将軍が血首井に投げ込んだ敵の首の化身と言われています。

※萬松寺への行き方

近鉄青山町駅から高尾行きバス25分出合下車徒歩30分



卵石

(写真：青山観光協会 HP より引用)

## EVENT

### 青山ホールこども劇団 「うてかえりこんぼ」第3回定期公演 だるまさんがころんだ「鈴の森の風は 鈴の音がする」

○日時／3月9日（日）13時30分開場、14時開演

○開催場所／青山ホール（伊賀市阿保）

○一般700円、高校生以下500円 全席自由席

### 赤目梅林【花】

白梅が約700本。赤目四十八滝へ向かう県道を走ると、山の斜面に整然と並ぶ梅林が目にとまります。3月23日～30日には「赤目梅林・赤目滝ウィーク」を開催。

○開催場所／赤目梅林（名張市）

## 編集後記

2月24日（日）の青蓮寺駅伝に川上ダム建設所から2チームが参加する予定でしたが、残念ながら雪で中止となってしまいました。もう少し寒い日が続きそうですが、運動して体を暖めましょう。

〔広報誌発行事務局〕

編集長 及川 拓治（川上ダム建設所長）

デスク 上村 信幸（総務課長）

〃 北牧 正之（工務課長）

通信記者 立石 浩行（調査設計課）

〃 磯野 正典（環境課）



ISO14001 : 2004  
JQA-EM5769

☆☆皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキやメール等でどしどしお寄せください。☆☆  
◇川上ダム建設所はISO14001を取得し、環境保全を推進しています。この広報紙は古紙配合率100%再生紙を使用しています。◇